

あつまる つながる まとまる 大いなる田園の町 あつま



広報

あつま





あつま HAMA MATSUMI 海浜まつり

第34回あつま海浜まつり（同実行委員会主催、鈴木英毅実行委員長）が7月30日、浜厚真海岸を会場に行われました。

晴天の中、ステージやスイカ割り、じゃんけん大会、ビーサン飛ばしなどのイベントが開催され、たくさんの方が参加しました。例年好評のホッキ貝のつかみどりは、受付時間前から長蛇の列ができ、定員オーバーになるほどの賑わいとなりました。参加者は砂浜に掘られた巨大なプールに一齐に飛び込み、ホッキ貝を夢中になって探していました。

会場には町内外からたくさんの方が訪れ、厚真町の夏の1日を楽しんでいました。

ひとのうごき

7月31日現在（ ）内は前月比



人口 4,659人 (+2)
男 2,279人 女 2,380人



世帯数 2,147世帯 (-1)

広報あつま 2017年 8月号 平成29年

もくじ CONTENTS

- 2 ひとのうごき
- 3 第34回あつま海浜まつり
- 4 新しい農業委員が決まりました
- 5 花いっぱいコンクール結果発表
- 6-7 お知らせ
- 8 町ローカルモーカル研究会
- 9 高額介護サービス費・高額療養費
- 10-12 7月のあつま
- 13 シャベール通信
- 14 地域おこし協力隊・作品紹介
- 15 厚高インフォメーション・クラス自慢
- 16-17 防災のページ
- 18 保健の掲示板
- 19 子育て支援センター
- 20 健康情報
- 21-23 情報ひろば

7月1日～7月31日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載についての確認ができた方を掲載しています

みなさんの声をお聞かせください

- ・こんな記事を読んでこう思った。
 - ・こんな疑問をもっている。
- など、どんなことでも結構です。

※紙面は無記名ですが、住所や氏名、年齢は伺います。

まちづくり推進課企画調整グループ
☎ 27-3179 FAX 27-2328

「広報あつま」はホームページでもご覧いただけます

<http://www.town.atsuma.lg.jp/office/>

広報あつまの電子書籍はこちらから。
www.hokkaido-books.jp

北海道内のすべてがそろった「電子書籍」ポータルサイト「ホッカイドウ イーブックス」

Hokkaido e-books

ホッカイドウ イーブックス実行委員会(株式会社 須田製版 内) Tel.011-621-1000(代表)



今月の表紙 COVER

7月30日に浜厚真海岸で第34回あつま海浜まつりが開催されました。

毎年人気のホッキ貝つかみどりで、大人も子どももホッキ貝拾いに夢中になっていました。



砂浜にシャワーが登場！



もう少し右！いや、左！



人気メニューのホッキ貝焼き



簡単そうで難しい「ビーサン飛ばし」



餅まきは大人も子どもも本気です



いらっしやいませ！



平成29年度 花いっぱいコンクール結果発表

7月20日に「平成29年度花いっぱいコンクール」を実施しました。花と緑による地域の環境美化に取り組んでいる場所を募集したところ、計11件の応募をいただきました。

町内フラワーマスターと町コミュニティ運動推進協議会役員によって審査が行われ、次のような結果になりました。

個人の部

1位



豊沢 小谷 千鶴子さん

2位



表町 大西 武雄さん

3位



本郷 新飯田 治さん

団体の部

1位



鹿沼婦人会
(旧鹿沼小学校公園内)

2位



本郷団地自治会
(スタードームから町観光協会まで)

3位

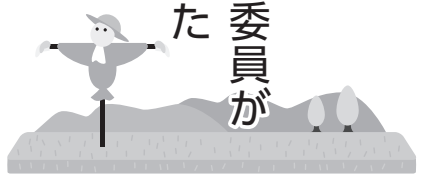


東和自治会
(東和生活会館前)

運営・企画
問い合わせ

町コミュニティ運動推進協議会事務局
(まちづくり推進課企画調整グループ内) ☎27-3179

新しい農業委員が
決まりました



任期満了により新しい農業委員18人が町長から任命されました。農業委員会等に関する法律の改正により、選任方法が従来の「公選制」から議会の同意を要件とする市町村長の「任命制」に変更となりました。6月7日の第2回厚真町議会定例会で町議会の選任同意を経て、町長より任命されたものです。

任期は、平成29年7月20日から平成32年7月19日までの3年間で

農業委員会は、農業委員会等に関する法律によって各市町村に設置が義務付けられている「行政委員会」です。農地法などの農地関係法令に基づく許認可事務のほか、農地等の利用の最適化の推進(担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進)を重点に活動を行います。



堀田 昌憲 (本郷)



日西 善博 (高丘)



山田 澄恵 (浜厚真)



山田 喜代治 (幌里)



藤本 裕一 (豊沢)



中島 純一 (美里)



寺坂 文秀 (本郷)



長谷川 和司 (鹿沼)



角田 長久 (豊丘)



山家 拓也 (上野)



齊藤 政則 (軽舞)



中島 広幸 (富野)



中田 久博 (宇隆)



細川 隆雄 (富野)



安田 久美子 (宇隆)

会長 小谷 和宏
職務代理 高橋 宥悦
農地部会長 角田 長久
農政部会長 中島 広幸
特別委員長 中田 久博



小谷 和宏 (高丘)



高橋 宥悦 (幌内)



米澤 慶一 (朝日)

・すべて敬称略
・委員の紹介は、議席順です。

救急の日普通救命講習を行います

消防署厚真支署 ☎ 26-7119

あなたは、目の前で倒れた大切な人を救えますか？
消防署では、以下のとおり「救急の日普通救命講習」を開催します。

- 日 時 9月3日（日）
13時30分～16時30分
- 場 所 錦町47-2 消防署厚真支署会議室
- 内 容 応急手当の基礎知識、AEDを用いた心肺蘇生法、止血法、
その他応急手当など
- 対 象 者 高校生以上および再講習の方
- 持 ち 物 筆記用具、印鑑
※再講習の方は普通救命講習修了証をお持ちください。
- 申し込み 9月1日（金）まで



熊の出没に注意してください

産業経済課 農林業グループ ☎ 27-2419

町内で相次いで熊が目撃されています。山に立ち入る際には、
十分注意してください。
また、熊の食料となる物を、野外に放置しないようにしてくだ
さい。

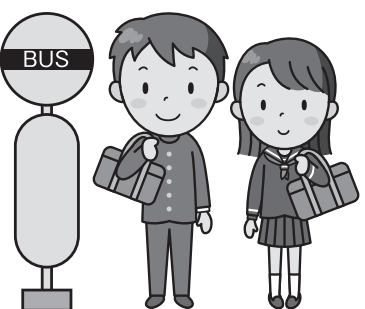


高校生の通学費等を助成します

町民福祉課 子育て支援グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

町外の高校に通学する生徒の保護者に対して、通学費等の一部を助成します。

- 対 象 町外の高校（高等専門学校は1年生～3年生）へ通学または
下宿等をしている生徒の保護者の方（町内在住に限る）
- 助成内容 月額5,000円分を厚真町子育て支援医療費等還元事業
ポイントで還元します。
- 対象期間 平成29年4月～平成29年9月分（長期休暇1カ月分を除く）
- 受付期間 9月1日（金）～9月29日（金）
- 必要書類 在学証明書、厚真町子育て支援カード（カードがない方は、
カードの作成に対象の生徒の保険証と保護者の方の印鑑
が必要です。）



児童扶養手当・特別児童扶養手当 の現況などの提出を

町民福祉課 子育て支援グループ ☎ 26-7872
(総合ケアセンターゆくり内)

◇ 児童扶養手当の現況届

この届出は、児童扶養手当受給者世帯の所得の状況や
児童の養育の状況を確認するための届けです。これを提
出しないと、8月分以降の手当の支給を受けることがで
きなくなりますので、必要な書類を持参の上、必ず手続
きをしてください。

また、一部支給停止措置の対象になる方は現況届に併
せて一部支給適用除外事由届出書の提出が必要となりま
す。

◎提出期限
8月31日（木）まで

◎提出に必要なもの
①現況届 ②印鑑 ③児童扶養手当証書 ④世帯全
員の住民票 ⑤養育費等に関する申告書 ⑥同居扶
養義務者に関する調書 ⑦同意書
※この他、必要な書類がある場合があります。

◇ 特別児童扶養手当の所得状況届

この届出は、特別児童扶養手当受給者の世帯の所得や
養育状況を確認するための届けです。これを提出しない
と、8月分以降の手当が受け取ることができなくなります。

◎提出期限
9月11日（月）まで

◎提出に必要なもの
①所得状況届 ②印鑑 ③特別児童扶養手当証書
④同意書 ⑤別居監護申立書（対象児童と別居して
いる場合）

こぶしの湯あつまでは、お客様へ日頃の感謝をこめて
「こぶしの湯謝恩フェスティバル2017」を開催します。



8月27日(日) 11時～15時

- 場 所 こぶしの湯あつま
- 内 容 ビンゴ大会、B B Qコーナー、飲食出店、
軽トラ市、入浴者に次回入浴券1枚進呈、
あつまくん出演など
- 主 催 (株) あつまスタンプ会こぶしの湯あつま
- 後 援 厚真町、厚真町商工会、厚真町商工会青年
部、厚真町観光協会、とまこまい広域農業
協同組合

問い合わせ こぶしの湯あつま (☎27-7126)

8月
から

**高額介護サービス費
基準(負担の上限)が変わります**

問い合わせ
町民福祉課福祉グループ(総合ケアセンターゆくり内)
☎26-7872

高額介護サービス費とは、介護サービスを利用する場合にお支払いいただく利用者負担には月々の負担の上限額が設定されています。1 カ月に支払った利用者負担の合計が負担の上限を超えたときは、超えた分が払い戻される制度です。

対象となる方	平成29年7月までの 負担の上限 (月額)	平成29年8月からの 負担の上限 (月額)
現役並み所得者に相当する方が いる世帯の方	44,400円 (世帯)	44,400円 (世帯)
世帯のどなたかが 町民税を課税されている方	37,200円 (世帯)	44,400円 (世帯)〈見直し〉 ※同じ世帯の全ての65歳以上の方 (サ ービスを利用していない方を含む。) の利用者負担割合が1 割の世帯に年間 上限額 (446,400 円) を設定
世帯の全員が町民税を 課税されていない方	24,600円 (世帯)	24,600円 (世帯)
前年の合計所得金額と公的年 金収入額の合計が年間80万円 以下の方等	24,600円 (世帯) 15,000円 (個人)	24,600円 (世帯) 15,000円 (個人)
生活保護を受給している方等	15,000円 (個人)	15,000円 (個人)

どんな改正が行われるの？

高齢化が進み介護費用や保険料が増大する中、サービスを利用している方と利用していない方との公平や、負担能力に応じた負担をお願いする観点から、世帯のどなたかが町民税を課税されている方の負担の上限が 37,200 円 (月額) から 44,400 円 (月額) に引き上げられます。

ただし、介護サービスを長期に利用している方に配慮し、同じ世帯の全ての 65 歳以上の方 (サービスを利用していない方を含む。) の利用者負担割合が1 割の世帯は、年間 446,400 円 (37,200 円 × 12 カ月) の上限が設けられ、年間を通しての負担額が増えないようにされます。(3 年間の時限措置)

8月
から

国民健康保険加入中の70歳以上75歳未満の方へ
**国民健康保険 高額療養費
限度額が変わります**

問い合わせ
町民福祉課町民生活グループ(総合ケアセンターゆくり内)
☎26-7871

医療機関へ支払った自己負担額が高額となったときは、高額療養費が支給されています。
平成 29 年 8 月から、次の方の自己負担限度額が以下のとおり変更になります。

対象

70歳以上75歳未満の方で、収入の合計額が520万円未満 (1人世帯の場合
は383万円未満) の場合および旧ただし書き所得の合計額が210万円以下の
場合で、課税所得が145万円未満の方。

平成29年7月まで		平成29年8月から	
個人単位外来	世帯単位入院含む	個人単位外来	世帯単位入院含む
月単位12,000円	月単位44,400円	月単位14,000円 ※年間限度額144,000円	月単位57,600円 ※多数回該当: 44,400円

※75歳になる月は、後期高齢者医療制度へ移行するため、個人ごとに上記の自己負担限度額の2分の1が自己負担限度額となります。

厚真町
**ローカル
モーカル
研究会 2017**

それぞれの分野で先行く経営者と、ビジネスの可能性を語り合う 3 時間

vol.1
テーマ

農業6次化で稼ぐ戦略会議

ー たったひとりの会社が雇用100人以上の企業になるまで ー

鳥取県の美しい緑の中、広大な敷地にどどーんとそびえる都会的な建物。
ここは、23 年前に1 人で養鶏を始め、今では年商が数億円に達する地元企業！
つくる卵、つくる人、食べるお客様を大切にする大江ノ郷自然牧場を経営する、
有限会社ひよこカンパニーの小原さんと考える、農業 6 次化で稼ぐ戦略会議！

厚真町ローカルベンチャースクール2017の説明会も行います

< 講 師 >

有限会社ひよこカンパニー (大江ノ郷自然牧場)

代表取締役 **小原 利一郎 氏**

専門学校卒業後、養鶏場勤務、サラリーマンを経て、平飼い養鶏の夢を叶えるため、地元鳥取県へと戻り、「大江ノ郷自然牧場」を創業。
1 個 100 円の卵「天美卵」を全国へと販売する傍ら、地域に根差した6次産業を推進するとともに、自然循環型農業に取り組む。昨春には、農と食のナチュラルリゾートをコンセプトとする体験型施設「大江ノ郷ヴィレッジ」をオープン。現在は、100 人以上のスタッフとともに鳥取県の新たな観光地となるべく、日々まい進する。



9月1日 金
18:00 ~ 21:00

場 所 総合ケアセンターゆくり
参 加 費 無料
主 催 厚真町
企画運営 エーゼロ株式会社

申し込み

産業経済課 経済グループ 宮
メール: keizai@town.atsuma.lg.jp
電 話: 27-2486

※氏名、所属先のほか「講義で聞いてみたいテーマ」があればお知らせください。

懇親会も予定しています
(会費 3,000 円程度)

9日

北海道障がい者スポーツ大会 フットベースボール競技で熱戦

第55回北海道障がい者スポーツ大会（北海道障がい者スポーツ協会など主催）のフットベースボール競技がスタードームで行われました。

競技には標茶町や弟子屈町など全道各地から4チーム約50人の選手が参加し、それぞれ優勝をめざして熱戦を繰り広げました。

決勝戦は愛誠会トリニティー（むかわ町）が16対4でフロンティア（白老町・登別市）を制し、優勝に輝きました。



12日

田んぼをのぞいてみよう！ 田んぼの生きもの観察会

厚真町土地改良区主催（室蘭開発建設部、胆振総合振興局）の「田んぼの生きもの観察会」が豊川用水路で行われました。

上厚真小学校（西田直校長）の3年生18人が、夢中になりながらタモ網でドジョウやカエルなどを捕まえ観察していました。また、7日には厚真中央小学校（池田健人校長）の4年生23人も同じ観察会を行いました。



14日

厚真消防団が 北海道操法訓練大会に出場

平成29年度北海道消防操法訓練大会が江別市にある北海道消防学校で開催され、胆振地区代表として厚真消防団が出場しました。

この大会は、消防ポンプなどの機械器具を使用した消火活動の基本技術や動作の正確さ、迅速さなどを競い合うものです。

大会当日は炎天下の中、小型ポンプ操法に5人の団員が出場。指揮者を務めた高橋清吾団員は、「最高のパフォーマンスができました」と感想を述べていました。



19日

鵜川漁協厚真支所北寄部会から ホッキ貝が寄贈

鵜川漁業協同組合厚真支所北寄部会（西館純之会長）からホッキ貝が町学校給食センターに寄贈があり、7月19日に町内のこども園、小中学校の給食のメニューにホッキカレーとして提供されました。

上厚真小学校4年生の教室では、「おかわり！」の声が教室に響き渡っていました。

児童は「ホッキ貝が大きかった」「甘くておいしかった」と話していました。



1日

イオン環境財団が旧ゴルフ場跡地に植樹

町内高丘地区の旧ゴルフ場跡地で、公益財団法人イオン環境財団（岡田卓也理事長）が主催する「イオンの森づくり厚真町植樹」が行われました。

3年計画で進められ最終年度となった今年度の植樹には、町内外の親子連れやマレーシアからの留学生ら約650人が参加し、ハルニレやヤチダモなど7種類5,600本の苗木を植えました。

岡田理事長は「水の確保は非常に重要な課題です。すべての木々が大きく育って森になるように願っています」とあいさつしていました。



1日

厚幌ダム工事現場見学会

厚幌ダム工事現場見学会が、同ダム工事現場事務所で行われ、町内外から52人が参加しました。

当日は、工事関係者からダムの概要や進捗状況の説明を受けた後、長さ516mの堤頂や、貯水後は見ることができなくなるダム底部などを見学しました。

参加者たちは、ダムの大きさや高さ、「台形CSGダム」という日本では3例目の珍しい型式に感心していました。



3日

社会を明るくする運動キャラバン隊が 総理大臣メッセージを伝達

苫小牧地区保護司会（菅原正良会長）が役場を訪れ、宮坂町長に社会を明るくする運動総理大臣メッセージを伝達しました。

当日は、保護司会の会員ら約20人が「社会を明るくする運動」と書かれたタスキをかけて訪問。大井武彦副会長がメッセージを代読し、宮坂町長へ手渡しました。

メッセージでは、犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の力の推進についてお願いが述べられました。



7日

家庭に花を ガーデニング講習会

町コミュニティ運動推進協議会（山下昌秀会長）主催のガーデニング講習会が表町公園で行われ、23人が参加しました。今年も昨年に引き続き町内の種苗店から梅原智哉さんを講師に招き、講話と寄せ植えの実習を行いました。

参加者は熱心に梅原さんの講話に耳を傾けたり、実習で学んだことを参考にしながらきれいに花を植え込んでいました。





まちなか交流館 しゃべーる 通信

併設する「里工房ほっとす」では、大豆まるごと豆腐を製造

まちなか交流館内の就労支援B型事業所を 現在3人が利用しています。

厚真町まちなか交流館「しゃべーる」には、就労継続支援B型事業所のディワーク「里工房ほっとす」が併設されています。

この事業所は、障害者総合支援法（旧障害者自立支援法）に基づく就労継続支援のための施設で、まちなか交流館の機能の一つとして心身にハンディキャップがあるため、一般の企業などへ就職することが困難な人のための就労の場として、平成27年4月にオープンしました。

現在の利用者は3人で、職業指導員の援助を受けながら、厚真産の大豆を使用した、おからの出ない「大豆まるごと豆腐・雪ほたる」を製造しています。



B型事業所「ほっとす」で製造している「大豆まるごと豆腐・雪ほたる」のラインナップ



職員とともに、楽しく豆腐を製造する利用者

B型事業所は、雇用契約がない「非雇用型」で 作業した分の工賃を支給します。

継続支援は、大きく分けて「A型」と「B型」があります。

A型は、雇用契約に基づいて賃金が支払われるのに対して、B型は「非雇用型」と呼ばれ、雇用契約を結ばず働く時間も短時間で、作業も負担の軽いものとなっています。

B型では、賃金は支払われませんが、それに換わって授産的作業の対価として工賃（手間賃）が支払われます。

「ほっとす」の基本額は、時給200円（加算あり）です。なお、厚生労働省が調査した平成24年度の平均工賃は、時給176円です。

B型事業所を利用できる方

心身にハンディキャップがあり、一般の企業やA型事業所で、雇用契約を結んで働くことが困難な方が対象です。具体的には、次の要件を満たす方です。

- 1、就労経験がある方で、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった人
- 2、50歳に達している方または障害基礎年金1級の受給者
- 3、上記の1および2に該当しない方で、就労移行支援事業者等によるアセスメントにより、就労面に係る課題等の把握が行われている人

B型事業所についてのお問い合わせは
役場町民福祉課に

ディワーク「里工房ほっとす」の定員は10人となっていますが、現在の利用者は、3人と定員を大きく下回っています。

今後、利用者の増加が見込まれており、将来的には豆腐製造だけでなく、お菓子類の製造やカフェでの接客業務など幅広いニーズに対応できる体制を整えます。

B型事業所については、町民福祉課福祉グループ（☎26-7872）までお問合せください。



24日

箱崎倫子さん(新町)が 剣詩舞コンクール全道大会で優勝

7月16日に札幌市で行われた第8回日本コロムビア全国剣詩舞コンクール北海道地区決選大会の第4部詩舞一般の部で箱崎倫子さん（新町・75歳）が優勝しました。箱崎さんは、聖月流日本吟剣詩舞道会千歳支部に所属。10月に福井県で行われる全国大会への初出場が決まりました。

箱崎さんは「優勝は一緒に練習している仲間のおかげです。全国大会はプレッシャーがかかってきますが、精いっぱい頑張りたいです」と優勝の喜びと全国大会への抱負を語っていました。



24日

アウトメディア宣言！子ども教育委員会

第3回子ども教育委員会が、総合福祉センターで行われました。町内小学校の児童会と中学校生徒会役員の17人が参加。昨年度、同委員会で採択したアウトメディア宣言のアンケート結果を基にアウトメディアの取り組みの充実に向けて意見交流を行いました。

今後の取り組みについて協議され、参加者から「家族みんなで話し合ってルールを決める」「大人にアウトメディアを伝える」「考えを共有する」などの声が挙がっていました。



29日

厚真産ハスカップのデコ巻きずし教室を開催

厚真産ハスカップブランド化推進協議会（下司義之会長）が、総合ケアセンターゆくりで厚真産ハスカップのデコ巻きずし教室を開催しました。

講師に日本デコずし協会北海道支部代表の木村光江さんを招き、厚真産ハスカップを使ったハート型のデコ巻きずしとハスカップそうめんを作りました。

教室には町内のほか札幌市や苫小牧市から23人が参加し、厚真産ハスカップの栄養を効率よく吸収できる食べ合わせを学びながら、楽しく料理していました。



31日

ジャベリックボール投げで 上厚真小の荒井くん(6年)が全道大会初優勝 山崎くん(5年)が8位入賞

7月16・17日に室蘭市で開催された第35回北海道小学生陸上競技大会ジャベリックボール投げに出場した上厚真小学校（西田直校長）の荒井瑠海くん（6年）と山崎煌丞くん（5年）が、宮坂町長を訪問し大会の結果報告を行いました。

ジャベリックボールは、楕円（だえん）形のボールに羽が付いたものです。

大会では、荒井くんが男子6年ジャベリックボール投げで54m94を記録し優勝、山崎くんが男子5年同種目で39m52を記録し8位に入賞しました。

荒井くんは北海道代表選手として8月19日に横浜市で開催される全国大会に出場が決まり、「全国大会に向けて練習して、全道大会より良い記録を出したい」と意気込みを話していました。



宮坂町長を訪れた荒井くん(左)と山崎くん(右)



◁放課後児童クラブ交流



セーフティコールあつま▷

Vol.214

ボランティアクラブ(VC) 始 動！

ボランティアクラブ(以下、VC)は、昨年度発足した組織で、部活動未加入の生徒が所属しています。町内でのさまざまな奉仕活動に参加し、町に貢献することで生徒自身が成長する機会にすることが主たる活動の目的です。

活動① 放課後児童クラブ交流 7月3日(月)
VC3年生男子メンバー7人が「放課後児童クラブ」に行ってきた。ドッジボール、ボードゲーム、将棋、カードゲームなどで子どもたちと交流してきました。将棋では、藤井四段張りの小学生に挑んで敗れるメンバーもいました。次のリベンジに燃えています。

活動② セーフティコールあつま 7月11日(火)
VC2・3年生女子4人と教職員3人が参加しました。当日は総勢80人の参加者とともに、交通安全の幟(のぼり)、手旗、たすき、うちわを持ち、行き交う車輛に、交通安全の啓発活動を行ってきました。メンバーにとっても良い活動となりました。

厚 真 町 地 域 お こ し 協 力 隊



地域おこし協力隊 農業支援員
さか い み わ
酒 井 美 和さん (34歳)

着 任 平成29年4月(1年目)

出 身 地 苫小牧市

活 動 内 容 町内の農家さんのもとで
農業を勉強中

file.11

>厚真町に来たきっかけを教えてください。

長く東京で働いていたのですが、伊藤洋志さんの『ナリワイをつくる』や塩見直紀さんの『半農半Xという生き方』などの本を読み、田舎で衣食住を自給する暮らしに興味を持ちました。

実家(苫小牧)の近郊の町を調べて、厚真町は空港や港が近く移住者も多いので、暮らしやすそうな印象を受けました。その後東京で行われた農業フェアで、役場の職員からお話を聞き、農業支援員として移住することにしました。

>どんな活動をしていますか？

4月に着任したので、水稻は種まきから経験することができました。最近では、トマトやハスカップ、花卉農家さんなどで研修しています。

>これからの目標は？

将来的には、ブルーベリーやハスカップなどの小果樹を育てたいと思っています。他にも、さまざまな作物に興味があるので、任期中に広く農業の知識を身に付けたいです。

>町民へひとこと

研修先の農家さんをはじめ、みなさんとても親切にしてくださり、日々感謝しています。

農業はもちろん、厚真町での暮らしについてもアドバイスいただければ嬉しいです。どうぞよろしくお願いします。

私たち6年生の学級は、全員で27人です。全員が仲の良い学級です。6年生は、下級生のお手本になったり、年上の人のことをしっかり見たりしながら、その経験を自分たちの生活や学習に役立てています。学校全体が笑顔になれるよう、異学年交流や専門委員会なども、日々、頑張っています。

異学年交流では、1年生～6年生までが、グループごとに遊び、全校の絆を深めています。また、専門委員会では、高学年が、学校を良くするために努めています。最近では、楽しい企画や、学校を良くするための活動を、委員会ごとに6年生が中心となって行っています。

担任の中山先生は、間違っているところを分かりやすく指摘してくれたり、ギャグでみんなを笑顔にしてくれたりします。だけど、宿題プリントは表と裏があり、家庭学習も1日2ページ以上と、厳しいところもありますが、小学校最後の担任が中山先生でよかったと思います。

まだ、卒業までにたくさんの時間があるので、一日一日を大切に、一生残る思い出を27人と中山先生とともに作っていきたいです。

クラスじまん!

厚真中央小学校
6年生

書いてくれたのは…
はしもと きつべい
橋本 結平くん
ふじおか ゆうと
藤岡 祐人くん



短 歌

長雨にぐんぐん伸びた葉野菜の我がストレスを癒やすが如く
セミの鳴く畑に一人もくもくといもの草取り汗する我は
炎天下ブルーベリー摘み黙々と時折聞こゆ山鳩の鳴く
京町 木村 百合子

ぼくの作品紹介



かみあつ ましょうがっこう ねん
上厚真小学校3年
おおとり ここな
大捕 瑚々奈さん(9歳)

おうごん はな か まわ にじ ひと
黄金の花を描きました。周りの虹は一つ
ずつ小さく描くところが大変でした。



かみあつ ましょうがっこう ねん
上厚真小学校3年
こむかい あや
小向 彩さん(8歳)

お がみ けいと つか じぶん かお か
折り紙や毛糸を使って自分の顔を描きました。綿で作った髪のリボンがお気に入りです。



防災のページ

第5回 風水害について（その1）

「風の強さと吹き方」 表参考：気象庁HP

風の強さ (予報用語)	平均風速 (m/s)	およその 時速	速さの目安	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物	およその 瞬間風速 (m/s)
やや強い風	10 以上 15 未満	～ 50km	一般道路の 自動車	風に向かって歩 きにくくなる。 傘がさせない。	樹木全体が揺れ 始める。電線が 揺れ始める。	道路の吹流しの 角度が水平にな り、高速運転中 では横風に流さ れる感覚を受け る。	樋（とい）が揺 れ始める。	20
強い風	15 以上 20 未満	～ 70km		風に向かって歩 けなくなり、転 倒する人も出 る。高所での作 業はきわめて危 険。	電線が鳴り始め る。看板やトタ ン板が外れ始め る。	高 速 運 転 中 で は、横風に流さ れる感覚が大き くなる。	屋根瓦・屋根葺 材がはがれるも のがある。雨戸 やシャッターが 揺れる。	
非常に強い風	20 以上 25 未満	～ 90km	高速道路の 自動車	何かにつかまっ ていないと立つ てられない。 飛来物によって 負傷するおそれ がある。	細い木の幹が折 れたり、根の 張っていない木 が倒れ始める。 看板が落下・飛 散する。道路標 識が傾く。	通常で速度で運 転するのが困難 になる。	屋根瓦・屋根葺 材が飛散するも のがある。固定 されていないプ レハブ小屋が移 動、転倒する。 ビニールハウスの フィルム（被 覆材）が広範囲 に破れる。	30
	25 以上 30 未満	～ 110km					固定の不十分な 金属屋根の葺材 がめくれる。養 生の不十分な仮 設足場が崩落す る。	
猛烈な風	30 以上 35 未満	～ 125km	特急電車	屋外での行動は 極めて危険。	多くの樹木が倒 れる。電柱や街 灯で倒れるもの がある。 ブロック壁で倒 壊するものがある。	走行中のトラッ クが横転する。	外装材が広範囲 にわたって飛散 し、下地材が露 出するものがある。	40
	35 以上 40 未満	～ 140km					住家で倒壊する ものがある。 鉄骨構造物で変 形するものがある。	
	40 以上	140km ～						50
								60

（注1）平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均です。風の吹き方は絶えず強弱の変動があり、瞬間風速は平均風速の1.5倍程度になることが多いですが、大気の状態が不安定な場合等は3倍以上になることがあります。

（注2）この表を使用される際は、以下の点にご注意下さい。

1. 風速は地形や廻りの建物などに影響されますので、その場所での風速は近くにある観測所の値と大きく異なることがあります。
2. 風速が同じであっても、対象となる建物、構造物の状態や風の吹き方によって被害が異なる場合があります。この表では、ある風速が観測された際に、通常発生する現象や被害を記述していますので、これより大きな被害が発生したり、逆に小さな被害にとどまる場合もあります。
3. 人や物への影響は日本風工学会の「瞬間風速と人や街の様子との関係」 を参考に作成しています。今後、表現など実状と合わなくなった場合には内容を変更することがあります。

台風などの風水害は、ある程度は発生や経過を予測することができます。防災気象情報等に注意して、被害の拡大を防ぎましょう。

台風について

強風と大雨の両方、またはどちらかをともなった温帯低気圧のことで、最大風速がおおよそ毎秒 17メートル以上で「台風」と呼ばれます。

昨年8月には、相次いで発生した台風第7号、第11号、第9号が北海道に上陸し、台風第9号上陸時には、本町においても99.5mm（気象庁データ）の降雨量を観測しました。

なお、北海道に3つの台風が上陸したことは、気象庁が1951年に統計を開始して以来、初めてでした。



①台風の強さの階級分け

階級	最大風速
強い	33m/s以上～44m/s未満
非常に強い	44m/s以上～54m/s未満
猛烈な	54m/s以上

②台風の大きさの階級分け

階級	風速15m/s以上の半径
大型（大きい）	500km以上～800km未満
超大型（非常に大きい）	800km以上

集中豪雨について

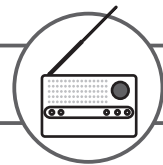
集中豪雨は、短時間のうちに狭い地域に集中して降る豪雨のことで、梅雨の終わりごろによく起こります。狭い地域に限られ突発的に降るため、その予測は比較的困難であり、河川の氾濫や土砂崩れ、がけ崩れなどによる大きな被害が予想されます。がけ付近や造成地、土砂災害警戒区域等は気象情報等に十分注意し、万全の対策をとるようにしましょう。



1時間雨量（mm）	予報用語	人の受けるイメージ	人への影響
10以上～20未満	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで足元がぬれる
20以上～30未満	強い雨	どしゃ降り	
30以上～50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る	傘をさしていてもぬれる
50以上～80未満	非常に激しい雨	滝のように降る	
80以上	猛烈な雨	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる	傘は全く役に立たなくなる

前兆現象を確認した場合のとりべき行動

- ①川の近くにいる場合は、まわりの空が真っ黒になったらすぐに避難する
- ②雷鳴や稲妻を確認したら建物内へ避難する
- ③冷たい風が吹き出したら注意する
- ④大粒の雨やひょうが降り出したら、建物内へ避難する
- ⑤川の近くでは、警告のサイレン音が聞こえたらすぐに川から離れる



町では、防災行政無線（災害情報や町からのお知らせが放送されます）を無償貸与しています。



保健の掲示板



保健所の相談・検査をご利用ください 問い合わせ 苫小牧保健所 ☎ 0144-34-4168

相談・検査の名称	内 容	日 程	受付・予約
総合保健・医療相談	保健・医療・福祉などの相談	毎週月～金※祝日除く	随時受付
女性の健康相談	妊娠、出産、子育てなど女性の心身の相談	9月19日 ㊗	予約：苫小牧保健所 ☎0144-34-4168
こころの健康相談	こころの病気・思春期の不適応などの相談	9月19日 ㊗	
肝炎ウィルス検査	感染が疑われる方は無料(要事前確認)	9月5日 ㊗	
骨髄バンク登録	登録の基準があります	9月5日 ㊗、19日 ㊗	
HTLV-1抗体検査	検査日の2日前までに予約してください	9月5日 ㊗	予約：エイズ専用電話 ☎0144-35-7474
HIV抗体検査(エイズ相談)	無料、匿名検査(要事前確認)	9月5日 ㊗、6日 ㊗ 19日 ㊗	

9月の日曜・祝日当番医

日程	区分	病 院 名	住 所(苫小牧市)	電話(0144)
3日 (日)	内科系	方安庵青雲町クリニック	青雲町2-12-16	61-5555
	外科系	メモリアル整形外科	花園町4-2-5	74-2111
10日 (日)	内科系	苫小牧病院	光洋町3-16-4	72-1201
	外科系	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
17日 (日)	内科系	吉川医院	表町5-2-3	34-4565
	外科系	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
18日 (月祝)	内科系	阿部内科医院	本町1-5-12	36-0066
	外科系	山下医院	大成町1-7-3	72-8828
23日 (土祝)	内科系	桜木ファミリークリニック	桜木町2-25-1	71-2351
	外科系	三上外科整形外科	元中野町3-8-14	33-7815
24日 (日)	内科系	いまい内科クリニック	双葉町1-4-2	37-8686
	外科系	勤医協苫小牧病院	見山町1-8-23	72-3151

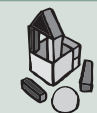
苫小牧市夜間休日急病センター

夜間・休日は急病センターも診察を受け付けています。

診療科目	内科・小児科
住 所	苫小牧市旭町2-9-2
電 話	0144-32-0099
月～金曜	19:00～翌朝7:00
土曜	14:00～翌朝7:00
日曜・祝	9:00～翌朝7:00

北海道救急医療・広域災害情報システム

近くの医療機関などが検索できます。
<http://www.qq.pref.hokkaido.jp>
☎0120-20-8699
☎011-221-8699(携帯・PHSから)



子育て支援センター 9月のカレンダー



㊗ 厚真子育て支援センター ㊚ 厚南子育て支援センター

月	火	水	木	金
				1 (自由開放)
4 (自由開放)	5 ㊚ 子育て講座 (自由開放) (子育て相談)	6 (自由開放)	7 ㊗ 乳幼児相談 (自由開放) (子育て相談)	8 (自由開放)
11 (自由開放)	12 (自由開放) (子育て相談)	13 3歳児健診 (自由開放)	14 (自由開放) (子育て相談)	15 (自由開放)
18 敬老の日 (休館)	19 森遊び (自由開放) (子育て相談)	20 1歳6カ月健診 (自由開放)	21 (自由開放) (子育て相談)	22 (自由開放)
25 (自由開放)	26 (自由開放) (子育て相談)	27 (自由開放)	28 (自由開放) (子育て相談)	29 (自由開放) (子育て相談)

(自由開放) 9:00～11:30、13:00～14:00 (子育て相談) 14:00～16:00 (火・木) ※事前の連絡をお願いします。

子育て講座「応急手当」

日時：5日 ㊗ 10:30～11:30
場所：厚南子育て支援センター
対象：子育て中のお母さんおよび地域の方
内容：誤飲・転落・窒息・熱中症などの応急手当など
予約：8月22日 ㊗ まで
(各支援センターにお申込みください)

五感で感じてゆるゆる楽しむ森遊び ～ 初めての森遊び ～

日時：19日 ㊗ 9:30～12:30
内容：ゆるゆるのびのびリラックス森散歩、焚き火で簡単美味しいフォカッチャ作り、森のアロマフットバスでのんびり癒しタイム
※詳細は各支援センターにお問い合わせください。

支援センターには、赤ちゃん用体重計や子育ての情報コーナーがあります。
ぜひお立ち寄りください。

問い合わせ 厚真子育て支援センター ☎27-2438 厚南子育て支援センター ☎28-3155
予約・ご相談 京町152 (こども園つみきに併設) 上厚真258-7 (宮の森こども園に併設)

問い合わせ 町民福祉課 健康推進グループ ☎ 26-7871
予約・受付 京町165-1(総合ケアセンターゆくり内)
(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)

あつまクリニック ☎ 27-2422
京町15
(受付時間 9:00～11:30、14:00～16:30)

渡邊医院 ☎ 22-2250
安平町早来大町116-4

健診・相談

乳幼児相談

対 象	平成28年6月8日～平成29年7月7日生まれのお子さんと保護者
と き	9月7日(木) 10:00～11:15
と こ ろ	厚真子育て支援センター
持 ち 物	母子健康手帳、バスタオル

①3歳児健診 ②1歳6カ月健診

対 象	①平成26年5月18日～平成26年9月13日生まれのお子さんと保護者 ②平成27年12月15日～平成28年3月20日生まれのお子さんと保護者
とき・ところ	①9月13日(水) 総合ケアセンターゆくり ②9月20日(水) 総合ケアセンターゆくり
受 付	個別にご案内します
持 ち 物	母子健康手帳、アンケート類、早朝尿(①のみ) 歯ブラシ、バスタオル

歯科健診・フッ素塗布

対 象	①こども園に入園していない1歳から就学前のお子さん ②都合によりこども園での実施ができなかったお子さん
と き	9月29日(金)総合ケアセンターゆくり 10月2日(月)厚南子育て支援センター
申 し 込 み	①個別にご案内します。 ②9月22日(金)までに町民福祉課健康推進グループにお申し込みください。
持 ち 物	母子健康手帳、歯の健康ノート、歯ブラシ、コップ、タオル

予防接種

◎ 日程が決まっている予防接種

MR混合(麻しん・風しん)	
対 象	①生後12カ月～24カ月までのお子さん ②平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれのお子さん(小学校就学前の1年間)
日 程	9月25日(月)～9月29日(金) ※28日(木)午後は休診
受 付	町民福祉課健康推進グループ(接種当日)
接 種 場 所	あつまクリニック
持 ち 物	母子健康手帳、印鑑

◎ 予約が必要な予防接種

BCG	
対 象	生後5カ月～1歳未満 ※ヒブ・肺炎球菌・四種混合の初回3回終了してから接種
接 種 場 所	①あつまクリニック 毎週月曜午前・水曜午後・金曜午後 ②渡邊医院 毎週火曜・金曜 14:00～15:00
予 約 先	①あつまクリニック(1週間前まで) ②渡邊医院(前日まで)
受 付	①町民福祉課健康推進グループ(接種当日) ②渡邊医院(接種当日)

おたふくかぜ(任意)

対 象	1歳～3歳未満 ※任意の予防接種ですが町独自の助成により無料 ※すでに罹患済みの場合は対象外
接 種 場 所	あつまクリニック 毎週月曜～金曜 ※木曜午後、祝日は休診
予 約 先	あつまクリニック

小児マヒ(ポリオ)

対 象	生後3カ月～90カ月未満 ※生ポリオワクチン(2回)および四種混合ワクチンをすでに受けている場合は不要
標 準 的 な 接 種 時 期	(初回)生後3カ月～12カ月に3回 (追加)初回後12カ月～18カ月後に1回
予 約 先	町民福祉課健康推進グループ(1週間前まで)
受 付	町民福祉課健康推進グループ(接種当日)
接 種 場 所	あつまクリニック 毎週月曜～金曜 ※木曜午後、祝日は休診
持 ち 物	母子健康手帳、印鑑

◎ 随時受付している予防接種

①B型肝炎	
対 象	生後2カ月～1歳未満
標 準 的 な 接 種 時 期	(初回)27日以上あけて2回 (追加)初回後20週～24週あけて1回
②ヒブ	
対 象	生後2カ月～60カ月
標 準 的 な 接 種 時 期	(初回)生後2カ月～7カ月(27日以上あけて3回) (追加)生後7カ月～13カ月に1回
③小児肺炎球菌	
対 象	生後2カ月～60カ月
標 準 的 な 接 種 時 期	(初回)生後2カ月～7カ月(27日以上あけて3回) (追加)生後12カ月～15カ月(初回後60日以上あけて1回)
④四種混合(ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)	
対 象	生後3カ月～90カ月
標 準 的 な 接 種 時 期	(初回)生後3カ月～12カ月に20日～56日あけて3回 (追加)初回後12カ月～18カ月に1回
⑤日本脳炎	
対 象	3歳～9歳
標 準 的 な 接 種 時 期	(1期初回)3歳：6日～28日あけて2回 (1期追加)4歳：1期初回(2回)終了後の約1年後に1回 (2期)9歳
⑥水痘(水ぼうそう)	
対 象	生後12カ月～36カ月 ※すでに罹患済みの場合は対象外
標 準 的 な 接 種 時 期	(初回)生後12カ月～15カ月未満 (追加)初回後6カ月～12カ月後

①～⑥共通	
日 程	毎週月曜～金曜 ※木曜午後、祝日は休診
受 付	町民福祉課健康推進グループ(接種当日)
接 種 場 所	あつまクリニック
持 ち 物	母子健康手帳、印鑑

健康情報

厚真町食生活実態調査 進捗情報

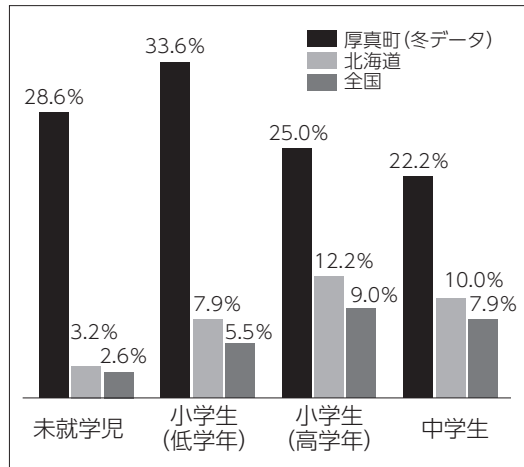
「厚真町食生活実態調査」
とは？

町の幼児期および学齢期の子どもとその親の食生活の実態を把握することにより、課題を特定し、生活習慣病の予防を推進することを目的に、平成28年7月と12月に行ったアンケート調査です。
今回は、①BDHQ(簡易型自己式食事歴法質問票)という過去1ヵ月にわたる習慣的な栄養素の摂取量を把握できる調査票②町独自に作成したアンケートを用い、調査を行いました。
現在、関係機関の協力を得て調査結果の分析を進めているところですが、少しでもお知らせします！
今後は分析結果をまとめ、報告書に関係機関に配布するとともに、ダイジェスト版を全戸配布する予定です。また、今回の結果を踏まえ、町の課題に合わせた新しい事業なども考えていきます。

アンケート対象者
3歳～15歳の子どもとその保護者
(平成28年度時点)

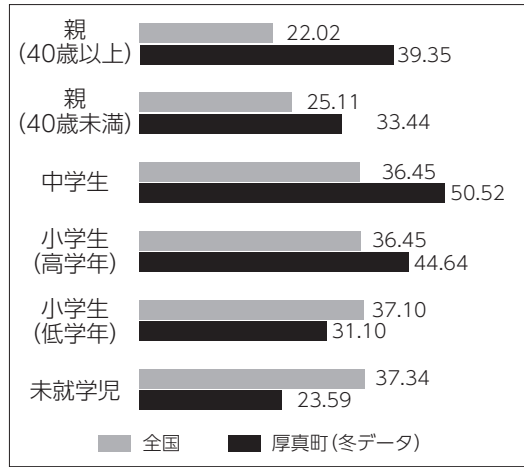
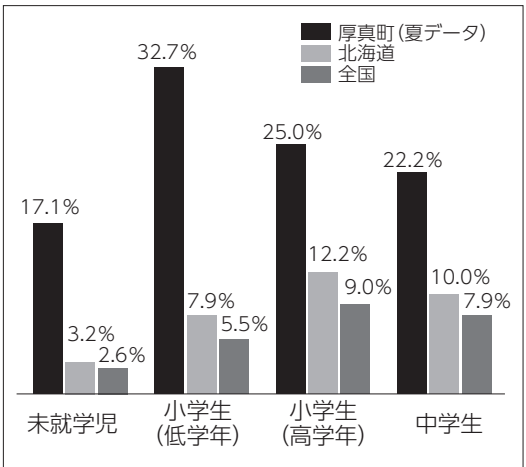
アンケート回収数(親子合わせて)
7月:914人中783人(回収率85.7%)
12月:917人中754人(回収率82.2%)

回収率が80%を上回りました。
ご協力ありがとうございました！！

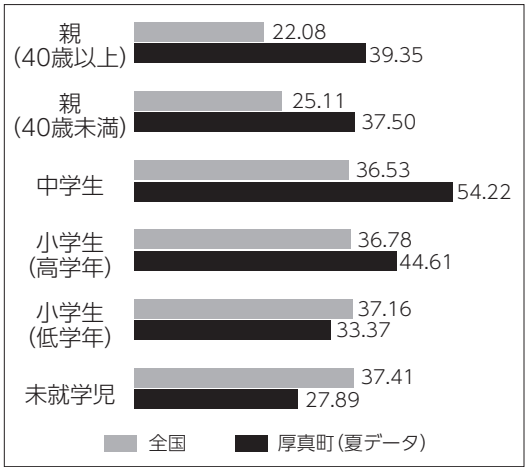


全国・北海道と比べると、どの年代も肥満の人の割合が高い！

肥満の人の割合



全国と比べると、小学生(高学年)以上は菓子類を多く取っている！



菓子類の摂取量(g)

情報ひろば INFORMATION ☎: 電話 ☒: Eメール ☑: ホームページ

厚真町戦没者追悼式を行います

「厚真町戦没者追悼式」を次の日程で開催します。

町民の皆さんにご参列いただき、先の大戦で亡くなられた方々に哀悼の意を賜りますようご案内いたします。

■日時 8月31日(木) 11時

■場所 総合福祉センター

■問い合わせ 町民福祉課福祉グループ

26-7872

第11回胆振動物愛護フェスティバル

第11回胆振動物愛護フェスティバルを開催します。入場は無料です。

■テーマ

動物を知ろう・触ろう・深めよう

■日時

9月3日(日) 10時～15時

■場所

ノーザンホースパーク(苫小牧市美沢)

■内容

犬猫の新しい飼い主さん探し、警察犬デモンストレーション、馬・牛などのふれあい体験、

生活、仕事、家計、家族の悩み相談のご案内

生活費が足りなくて困っている、就職したいけれど決まらないう、借金の返済で生活が圧迫されている、子どもが引きこもっているなど現在の生活にお困りの方のご相談を受け付けます。

■日時

8月21日(月) 13時～14時

■場所

総合福祉センター1階第一会議室

■問い合わせ

生活就労サポートセンターいぶり ☎0120-09-0783

8月は「北方領土返還要求運動強化月間」です

北海道の北東洋上に連なる歯舞(はぼまい)群島、色丹(しこたん)島、国後(くなしり)島、択捉(えとろふ)島からなる「北方領土」は、我が国固有の領土です。しかし、ロシアによる法的根拠のない占拠は今なお続いています。私たちが先祖から受け継いできた、かけがえのない土地である北方領土の返還実現は、日本国民にとっての悲願です。四島の日も早い返還を実現し、この問題を解決するためには、私たち一人一人がこの問題への関心と理解を深め、返還に向けた強い意思を世代・地域を超えて共有することが大切です。



あなたを狙うオレオレ詐欺

身内を名乗った突然の電話等にご用心！！
会社での使い込みの穴埋めや借金の返済など、トラブル解決を名目に現金をだまし取ろうとします。

被害に
遭わない
ために

身内を名乗って金銭の工面を求める電話がかかってきたら、いったん電話を切り、以前からの番号にかけ直すなどして、本人かどうか必ず確認しましょう。

※町では、北海道の補助事業で「振込め詐欺 撃退シール」を町内の全世帯に配布します。電話機のそばのよく目にするところに貼って、ご利用ください。

産業経済課経済グループ ☎27-2486
北海道立消費者センター ☎050-7505-0999
北海道警察 警察相談専用電話 ☎#9110

土・日・祝日に利用できる相談窓口(10時～16時)
消費者ホットライン ☎188

こぶしの湯あつまからのお知らせ

保守点検のため、次の日程で全館休館します。

休館日
9月1日(金)

※レストランも休業となりますのでご注意ください。

こぶしの湯 あつま ☎27-3725

パソコン講習を
行っています

9月は初級者向け3コース
(初めてのパソコン、インター
ネットの検索とメール、ワード
2010で作る文書初級)、上
級者向け1コース(エクセル3
級検定対策)の計4コースを実
施予定です。

講習の日程・受講料など

詳しくは苫小牧地域職業訓練
センターまでお問い合わせくだ
さい。

問い合わせ

苫小牧地域職業訓練センター
(☎0144-5516622、
☒http://www.tomakomai.
ac.jp/)

まちおこし奨励事業を
ご活用ください

町内の団体やサークルなどが
自主的、主体的になって取り組
む事業を支援するため「厚真町
まちおこし奨励事業」を実施し
ています。

団体やサークル等の活動事業
への補助を希望される方は、ぜ
ひ申請してください。

補助対象事業

- ①まちおこし事業
- ②人材育成事業
- ③特産品開発事業

自衛官等募集

問い合わせ

自衛隊札幌地方協力本部 苫小牧出張所
☎0144-32-3725

自衛官候補生

○応募資格
平成30年4月1日現在18歳以上27歳未満の者
○受付期間
《男子》年間を通じて行っています
《女子》9月8日(金)まで(締切日必着)

○試験日程
9月20日(水)～9月26日(火)(女子は24日・
25日)のいずれか1日

【試験種目】筆記試験(国語、数学、社会、作文、
適性検査)、口述試験、身体検査

一般曹候補生

○応募資格
平成30年4月1日現在18歳以上27歳未満の者
○受付期間
9月8日(金)まで(締切日必着)

○試験日程
第1次試験…9月16日(土)・17日(日)のうち
指定する1日

【試験種目】国語、数学、英語、作文、適性検査

航空学生

○応募資格
《航空要員》平成30年4月1日現在18歳以上21
歳未満の者

《海上要員》平成30年4月1日現在18歳以上23
歳未満の者

○受付期間
9月8日(金)まで(締切日必着)

○試験日程
第1次試験…9月18日(月)

【試験種目】国語、数学、英語、社会または理科
(※)、適性検査

※世界史A、日本史A、地理A、現代社会、倫理・
政治経済、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学
基礎から1科目選択

知っていますか？建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働
者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設
立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて
掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界
で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、
いわば業界全体での退職金制度です。

加入できる事業主：建設業を営む方
対象となる労働者：建設業の現場で働く人
掛金：日額310円

◎国の制度なので安全、確実、申し込み手続は簡単です。
◎経営事項審査で加点評価の対象となります。
◎掛金の一部を国が助成します。
◎掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人で
は必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。
◎事業主が代わっても退職金は企業間を通算して計算さ
れます。

建退共制度の特例措置のお知らせ

建退共では、地震等により災害救助法が適用された皆さまに対し、
各種手続の特例措置を実施しています。

建退共から事業主の皆さまへのお願い

- ・共済証紙は、労働者の就労日数に応じて適正に貼付して下さい。
- ・「建設業退職金共済手帳」を所持している労働者が、建設業界を引
退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。

詳しくは、最寄りの北海道支部へお問い合わせください。ホー
ムページにも、制度説明用動画、Q&Aなど建退共制度の知り
たい情報が記載されています。

☎011-261-6186

☒http://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp/

9月の運転免許証更新時講習の日程

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許
証更新時講習(優良)の日程をお知らせします。

このほかの講習日程(一般、違反、初回)につい
ては、下記までお問い合わせください。

10:30～11:00	1日(金)、4日(月)、5日(火)、7日(木) 11日(月)、13日(水)、15日(金)、20日(水) 26日(火)、28日(木)、29日(金)
13:30～14:00	8日(金)、21日(木)
15:30～16:00	12日(火)、22日(金)

問い合わせ
(一社)苫小牧地区交通安全協会 ☎0144-33-1458

あつま未来箱・インターネットでの
意見等受理状況

厚真町をより良い町にするため、皆さまのご意
見などをお寄せください。今後の町政の参考にさ
せていただきます。

○平成29年7月受理件数
インターネット1件

【あつま未来箱】

厚真町役場本庁舎、総合ケアセンター
ゆくり、青少年センター、厚南会館、
あつまクリニック、桂歯科クリニック、
厚真歯科の町内7カ所に設置されてい
ます。



【電子意見箱】

自宅から簡単に意見を投稿することができま
す。町公式ホームページに設置されている「お問
い合わせ」からご利用ください。

町ホームページ
http://www.town.atsuma.lg.jp/office

【電話・ファックス】

まちづくり推進課 企画調整グループ
☎27-3179 FAX 27-2328

Facebookもチェック



インターネットの交流サイトfacebook(フェイス
ブック)に厚真町のページを開設し、まちの出来事や
イベント情報など各種情報を掲載しています。

Facebookに登録されていない方も閲覧できます
ので、ぜひご覧ください。

厚真町facebook

https://www.facebook.com/
atsumatownhokkaido/



お詫びと訂正

広報あつま7月号中に誤りがありました。
訂正してお詫びいたします。

■6ページ 2段13行目 ○契約金額

【誤】7億4,304万円
【正】7,430万4千円

■10ページ 1行目および2行目

【誤】瑞宝単光章
【正】瑞宝双光章

マチの善意



「広報あつま」を読んでクイズに応募すると
正解者の中から抽選で5人に
『図書カード』をプレゼントします

ーもんだいー

厚真町農業委員は何人いるでしょう？

応募方法：ハガキかFAXで、クイズの答え・住所・氏名・
年齢・電話番号と、広報で取り上げてほしい
内容や町への意見・感想等を書いてください。

しめ切り：8月31日 困(当日消印有効)

あて先：〒059-1692 厚真町京町120番地
厚真町役場広報クイズ係(FAX 27-2328)

【7月号の答え】45回
7月号は13人全員正解でした。
抽選の結果、当選者には後日賞品発送をします。



編集後記



7月は炎天下の中で取材
をすることが多かったで
す。
イオン環境財団の植樹、
北海道障がい者スポーツ大
会、北海道消防操法訓練大
会は、気温が30度近くまで
ありました。田んぼの生き
もの観察会も途中で太陽が
雲間から目見え。
今年は天気がいいか
も。(夢)

まちの
アイドル

= NO.411 =



沼田 星^{ほし}くん



渡辺 わかなちゃん

まちのアイドル
写真募集

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。
住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、
電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。
メールの場合は kikaku@town.atsuma.lg.jp まで。